

平成 27 年度 第 11 回定例理事会抄録

日時：平成 27 年 3 月 19 日（土）13：03～17:45

場所：一般社団法人日本作業療法士協会 10 階会議室

出席：中村（会長）、荻原、香山、土井（副会長）、宇田、荻山、小林毅、小林正、陣内、三澤、山本（常務理事）、大庭、川本、座小田、佐藤孝、清水兼、清水順、高島、谷、二神、宮口（理事）、古川、長尾、早川（監事）

理事会の求めによる出席：澤、西出、渡邊忠、谷川、山崎、石橋、伊藤（委員長）、岡本（財務担当）、大場（都道府県士会連絡協議会会長）、市川（辻・本郷税理士法人）、川口（NTTLS）、富澤（NEC）

I. 報告事項

1. 平成 27 年度に実施した協会ホームページのリニューアルについて（荻原広報部長・川口）平成 27 年 5 月より協会ホームページのリニューアル後の状況報告（アクセス数の増加等）。
2. 業務分析の結果とその対応について（荻原事務局長・富澤）昨年より行ってきた業務調査、課題分析の結果がまとまった。
3. 1 月までの収支について（香山財務担当副会長・市川）収入執行率 94.09%、支出執行率 81.43%となっている。
4. 平成 28 年度休会会員の一部修正について（荻原事務局長）休会申請取り消しの申請があり、新規申請者が 1 名減となる。
5. 専門的な児童・思春期精神科外来医療の評価にかかる作業療法士の活用について（荻山制度対策部副部長）2 月 26 日付けで要望書を発送した。
6. 認知症ケア加算について（荻山制度対策部副部長）現状について報告。
7. WFOT 代表者会議について（石橋 WFOT 第一代理）3 月 6 日～11 日コロンビアで開催された。
8. 会長及び業務執行理事の 2 月期活動報告 書面報告
9. 協会各部署の 2 月期活動報告 書面報告
10. 日本精神保健福祉連盟平成 27 年度精神障害者スポーツ振興委員会 書面報告
11. 第 1 回ソーシャルフットボール国際大会 書面報告
12. 日本介助犬協会平成 27 年度第 3 回評議員会 書面報告

13. 渉外活動報告 書面報告
14. 日本作業療法士連盟報告 書面報告
15. 訪問リハビリテーション振興財団報告 書面報告

II. 審議事項

1. 平成 26 年度の資産計上漏れとその対応について（香山財務担当副会長・市川）平成 26 年度の会計処理において資産の計上漏れと会計処理についての不具合があった。計上漏れについては修正申告を行う。今後の具体的な対応は三役に一任する。 →承認
2. 第 50 回日本作業療法学会の予算案及び業務委託契約の一部変更について（香山財務担当副会長・岡本財務担当）第 50 回学会の予算案が最終的にまとまった。契約書の委託業務費用について定めた項について変更を行う。 →承認
3. 都道府県士会が実施する 50 周年関連事業予算案について（小林毅 50 周年記念式典実行委員長）各士会からの企画案が提出され、一覧としてまとめた。予算については確定できない状況があるが、予算は 2,350 万円（50 万×47 士会）で計上する。 →承認
4. 『協会五十年史』の印刷部数、印刷・発送方法について（香山財務担当副会長・中村会長）第 7 回理事会で全員配布が決定されているが、会員が所属する施設長及び管理者に周知する必要性等も勘案して全会員施設、希望者、都道府県士会に希望部数を配布する。発送方法はメール便とする。 →承認
5. 平成 28 年度予算案について（香山財務担当副会長・岡本財務担当・市川）収入合計 7 億 7,703 万 600 円、支出合計 8 億 9,936 万 6,211 円の予算案となる。 →承認
6. 平成 28 年度の役員執行体制および会務運営体制について（中村会長）理事会、常務理事会での意見、提案に基づき体制案を作成した。一部修正が必要な部分については修正の上、報告する。 →承認
7. 役員改選の変更について（荻原事務局長）平成 28 年は従来どおりの方法で実施し、平成 29 年総会時にアンケート調査を行う。会員の意見表明の方法は理事会において検討する。 →承認
8. 会員の入退会について（荻原事務局長）会費未納による会員資格喪失後の再度入会希望者 9 名。必要な再入会手数料は納入済み。 →承認
9. 平成 28 年度社員総会議案書（荻原事務局長）以下について検討、確認した。 →承認
 - 1) 平成 27 年度事業報告

- 2) 平成 28 年度事業計画
 - 3) その他の審議事項（名誉会員、会員除名、会費等に関する規程）
10. 社員総会運営の手引の改正案について（荻原事務局長）電子決議システム導入に伴い社員総会運営の手引を改正する。 →承認
11. 50 周年関連事業について（小林毅 50 周年記念式典次実行委員長）
- 1) 厚生労働大臣表彰候補者の追加について：候補者を 4 名追加する。 →承認
 - 2) ロゴマークとキャッチコピーの選定について：委員会での検討で残った案の中から理事の投票により、ロゴマークとキャッチコピーを選定した。 →承認
 - 3) 式典・祝賀会への招待者について：追加の場合は事務長まで連絡する。 →継続審議
12. 協会の「作業療法の定義」改定について（小林正学術部長）理事会、常務理事会で検討を重ね、意見をもとに定義案を作成した。4 月に理事会案として決定する。 →継続審議
13. 指定規則の改定について（陣内教育部長）理事会及び常務理事会で検討を重ねてきた。本案をもとに三団体合意の最終案を作成する。 →承認
14. 専門作業療法士制度新規分野特定について：がん（仮称）について（陣内教育部長）1 月理事会に中間報告を行い、出された意見を踏まえて最終案をまとめた。 →承認
15. 平成 27 年度 WFOT 認定等教育水準審査結果について（陣内教育部長）対象校は 25 校、審査の結果、合格は 21 校、否は 4 校であった。 →承認
16. 台湾作業療法士協会との連携について（座小田国際部副部長）2016 年台湾学会時にブース出展とシンポジウムを予定。以降の連携は情報を整理して提案していただく。 →承認
17. 「協会・士会の組織率と組織力向上のための論点と仮説」について（荻原事務局長）協会の考え方、具体案について検討した。論点を整理し、実行済みの対応、未実施の対応について確認した。事務局と 47 都道府県委員会で協議の上、進めていく。 →承認